



視覚障害者の音声コード等利用促進 / フードドライブの拡充  
佐藤 徹議員  
(市議会公明党)



視覚障害者のための音声コード等の利用促進を目指して

質問 ①市から送付する文書等に音声コードを付与すべきでは。

②視覚障害者への災害情報伝達手段について、今後の取組は。

市長 ①全文書への音声コードの付与は困難である。市ホームページへの音声読み上げ機能の情報掲載や、冊子のデジタル作成など音声で必要な情報が取得できるよう対応している。

②5年度、災害時に避難情報等を電話等で伝達する災害時緊急情報サービスを開始しているほか、避難所運営マニュアル作成指針の点字版の作成を予定する。

②人員等の課題があり難しい。本庁舎での実施は周知啓発効果が高いため、今後、期間を限定しつつ実施に向け研究していく。

②子どもたちの不読率減策は、教育長 ①学校図書は、改訂版の刊行等で利用価値が失われた図書等を中心に、学校図書が選定している。教育委員会としては、校長に学校図書図書標準の達成率等を踏まえ、適切な管理を行うよう促している。

市長 ②幼児を対象に読み聞かせや手遊びを行う絵本のへや等の様々な事業を通じ子どもが読書に関心を持つよう努めている。



男女共同参画宣言都市こだいら 子どもたちに本の楽しさを  
津本裕子議員  
(市議会公明党)



男女共同参画宣言都市こだいらは 何のため

質問 ①男女共同参画宣言都市こだいらの実施で前進した点は。

②市役所の管理職の女性割合50%など現実離れた目標は撤回し、再検討すべきだが見解は。

市長 ①4年度から性的少数者等交流会を開始し、5年度は、近隣市と連携し、教職員や学生等へ向けた性の多様性の研修や授業等を実施している。

②特定事業主行動計画HAP P Yこだいらに基づき、7年度に管理職の女性比率30%を目指している。その上で、87の政策に掲げた5割に向け努めていく。

子どもたちに本の楽しさを 実感してもらうために

質問 ①図書の廃棄等が適正に実施されていないとの要望が多いが、学校図書館の状況は。

②子どもの不読率減策は、教育長 ①学校図書は、改訂版の刊行等で利用価値が失われた図書等を中心に、学校図書が選定している。教育委員会としては、校長に学校図書図書標準の達成率等を踏まえ、適切な管理を行うよう促している。



自助・共助・公助の取組 / 花小金井駅から羽田空港連絡バスを  
中江美和議員  
(フォーラム小平)



関東大震災後100年を契機とした自助・共助・公助の取組を

質問 ①避難所運営マニュアルの作成状況と完了の見通しは。

②市民の防災意識向上のため、毎年、複数箇所で開催する防災訓練を実施すべきだが見解は。

市長 ①令和5年8月末で完成が19地区、作成中が9地区である。地域住民等の協力を得ながら丁寧な内容を確認し作成しているため完成時期は示せないが、早期作成に向けた支援に努める。

②総合防災訓練は災害時の活動内容を確認し、市民の理解を得ることを目的としている。防災意識の向上には市民主体の

訓練実施が最も有効であることから、多くの訓練が実施されるよう支援するなどしていく。

花小金井駅から羽田空港連絡バスを走らせよう

質問 ①花小金井駅から連絡バスを新設する場合の手続は。

②運行したい民間バス事業者が出た場合は検討すべきでは。

市長 ①国へ直接認可申請する必要はあるが、市への手続は必要ない。停留所の新設等は市へ道路占用許可申請が必要となる。

②まず事業者自ら関係機関との調整等を行う必要がある。現在、要望等は把握していないが、今後、事業者の動向を注視する。



総合防災訓練の様子 (令和4年10月2日 小平第十四小学校)



図書館の環境整備等 / LINE等を活用したDX推進を  
岩本 誠議員  
(フォーラム小平)



図書館の環境整備等について

質問 ①フリーWi-Fi導入に併せ、参考コーナー等にPC利用可能コーナーを設置しては。

②電子図書館機能は図書館に

来られない人も利用できるなどメリットも多いが、検討状況は。

教育長 ①現在、中央図書館、仲町図書館、花小金井図書館、喜平図書館、上宿図書館には持ち込みのパソコンを使用できる席を設置している。

②メリット、デメリット、技術的な課題や費用面の課題、他市での導入方法なども含め様々な観点から研究を行っている。

質の高い保育・幼児教育を / 実効性のある防災のために

質問 ①保育園・幼稚園の入園希望における現状と課題は。

②まなびの森保育園花小金井の園庭縮小問題の現状と対応は。

市長 ①認可保育所は申込数が依然として高い水準である。幼稚園は園の特色を踏まえ保護者が選択している。共に保護者のニーズ把握が課題である。

②事業者に適宜報告を求めている。現在も土地所有者と交渉中であるが、戸外活動はバスでの遠足等の毎月実施を確認している。今後、交渉を進め速やかに園庭



熱中症へのさらなる対策を / 再び酷暑などの対策を問う  
岡田しんぺい議員  
(フォーラム小平)



酷暑すぎる昨今の猛暑による熱中症へのさらなる対策を

質問 ①熱中症警戒アラートを受け、市独自に取り組むことは。

②市内にクーリングスポットは何か所あるか。

市長 ①気象情報と自動連携している市ホームページ、SNS等に加えて、日中猛暑時の一時避難場所として利用可能な公共施設入口に熱中症警戒アラートが発表されている旨の掲示を行い、広く注意喚起に努めている。

②図書館等の計41か所の公共施設を日中猛暑時の一時的避難場所としており、経口補水液や瞬間冷却バックを配備している。

LGBTQの人も暮らしやすい 小平にするための施策を

質問 ①4年度から開始したこだいらにじいる電話相談とこだいにじROOMの実施状況は。

②5月から実施している市立小・中学校での多様な性に関する教員研修と個別相談の実施は。

③条例等で性的マイノリティ差別を禁ずる規定を設けては。

④パートナーシップ制度導入についての考えは。

⑤事業者に向けた取組は。

⑥市立小・中学校でのLGBTQへの対応は。

市長 ①電話相談は4年度6回の実施で6件、こだいにじROOM

Mは4年度1回の実施で7人の参加があった。

②研修は7月末現在3回実施した。また、個別相談の時間を設けており6件の相談があった。

③現時点では考えていない。

④近隣市での活用事例の動向を注視するなど、研究を進める。

⑤女性活躍推進の事業者向けセミナーを毎年開催等し、令和元年度は性自認等に関する嫌がらせもパワーハラスメントに含むことなどについて周知した。

教育長 ⑥学習指導要領に基づき、性について正しく理解することなどを目的に性に関する指導を行い、保健体育科等をはじめ教育活動全体で指導している。